学校番号	1007

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	実践英語Ｂ	2	3	英語４技能テストへのアプローチ１

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・夏までに実用英語検定２級の資格を目指し、その後はTOEIC、TOEFLなどの資格試験演習を行います。
　最終的には発展的な日常会話の習得、リスニング能力、コミュニケーション能力の向上を目指します。
・英検２級によく出る文法事項をまとめ、すでに習った内容の復習や未習得の学習をしてきます。
　また、英単語・英熟語などの小テストも随時行い、語彙力増強を図ります。
・多くの問題を集中して解くことにより、実力を養成します。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・趣味に関すること、好きな音楽やスポーツなど日常生活での話題や興味・関心・のある話を聞いて理解することができる。 ・授業や研修で先生の指示を理解することができる。 ・簡単な内容であれば、電話で相手の話を理解することができる。	・外国の生活や文化を紹介する教材などの簡単な説明文を理解し、図や表から情報を得ることができる。 ・会場使用上の注意などの公共の施設などにあるお知らせや注意事項を理解することができる。 ・時刻表を見て、目的地や到着時刻などの情報を得ることができる。	・自分の気持ちを表現することができる。 ・会う場所や時間など簡単な約束をすることができる。 ・ファーストフード・レストランでメニューを見ながら注文をすることができる。 ・電話で簡単な表現や決まり文句を使って応答することができる。	・好きなスポーツ、趣味に関することなど興味・関心のあることについて、自分の考えを述べることができる。 ・訪れたい国ややりたい仕事など自分の将来の夢や希望について、話すことができる。	・訪れたい国ややりたい仕事など自分の将来の夢や希望について、書くことができる。 ・自分のペット、好きな本など自分の将来の夢や希望について、かくことができる。 ・友達やペンフレンドへの簡単な手紙などを書くことができる。 ・パーティーの日時や場所、文化祭の日程など簡単なお知らせを書くことができる。 ・簡単な予定を手帳やカレンダーなどに書き込むことができる

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・短文の語句空所補充問題では、単語と文法知識をつけることができる。 ・会話文の問題では会話の流れを理解し単語･熟語の知識をつけることができる。 ・長文の空欄補充の問題では、パッセージの流れをつかみ読解力を養うことができる。	・会話文の問題では会話の流れに加えシチュエーションや関係性を理解したうえで解くことができる。 ・ライティングの問題では質問に対して自分の意見を書くことができる。 ・要約問題では、英文の趣旨を理解し、自分自身の英語で表現できる。	・ライティングの問題では世間一般的な考え方を問われるため、ニュースや新聞などで情報を得ることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	筆記 リスニング	聞くこと	a: 正しい発音を聞き、耳が英語に慣れることができる。 b: 声色や背景の音から状況を把握することができる。 c: 実際に話される語の音の繋がりを把握し自然な発音に慣れることができる。	リスニングテスト
		読むこと	a: 既習・未習の文法を学習し単語の知識と一緒に学習することができる b: 文章の流れを理解することができる。 c: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。 b: 会話の流れを理解することができる。 c: 積極的に会話に参加することができる。	スピーキング活動
		書くこと	a: 設問に対して正しく理解し答えることができる。 b: 知っている単語・熟語で自分の伝えたいことを表現することができる。 c: ニュースや新聞などで情報を得ようとすることができる。	ライティング練習
	中間考査			
	筆記 リスニング	聞くこと	a: 正しい発音を聞き、耳が英語に慣れることができる。 b: 声色や背景の音から状況を把握することができる。 c: 実際に話される語の音の繋がりを把握し自然な発音に慣れることができる。	リスニングテスト
		読むこと	a: 既習・未習の文法を学習し単語の知識と一緒に学習することができる b: 文章の流れを理解することができる。 c: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。 b: 会話の流れを理解することができる。 c: 積極的に会話に参加することができる。	スピーキング活動
		書くこと	a: 設問に対して正しく理解し答えることができる。 b: 知っている単語・熟語で自分の伝えたいことを表現することができる。 c: ニュースや新聞などで情報を得ようとすることができる。	ライティング練習
	期末考査			
2	筆記 リスニング	聞くこと	a: 正しい発音を聞き、耳が英語に慣れることができる。 b: 声色や背景の音から状況を把握することができる。 c: 実際に話される語の音の繋がりを把握し自然な発音に慣れることができる。	リスニングテスト
		読むこと	a: 既習・未習の文法を学習し単語の知識と一緒に学習することができる b: 文章の流れを理解することができる。 c: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。 b: 会話の流れを理解することができる。 c: 積極的に会話に参加することができる。	スピーキング活動
		書くこと	a: 設問に対して正しく理解し答えることができる。 b: 知っている単語・熟語で自分の伝えたいことを表現することができる。 c: ニュースや新聞などで情報を得ようとすることができる。	ライティング練習
	中間考査			
	筆記 リスニング	聞くこと	a: 正しい発音を聞き、耳が英語に慣れることができる。 b: 声色や背景の音から状況を把握することができる。 c: 実際に話される語の音の繋がりを把握し自然な発音に慣れることができる。	リスニングテスト
		読むこと	a: 既習・未習の文法を学習し単語の知識と一緒に学習することができる b: 文章の流れを理解することができる。 c: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。	定期考査

		話すこと	a: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。 b: 会話の流れを理解することができる。 c: 積極的に会話に参加することができる。	スピーキング活動
		書くこと	a: 設問に対して正しく理解し答えることができる。 b: 知っている単語・熟語で自分の伝えたいことを表現することができる。 c: ニュースや新聞などで情報を得ようとすることができる。	ライティング練習
	期末考査			
3	筆記 リスニング	聞くこと	a: 正しい発音を聞き、耳が英語に慣れることができる。 b: 声色や背景の音から状況を把握することができる。 c: 実際に話される語の音の繋がりを把握し自然な発音に慣れることができる。	リスニングテスト
		読むこと	a: 既習・未習の文法を学習し単語の知識と一緒に学習することができる b: 文章の流れを理解することができる。 c: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 学習した文法で自分の伝えたいことを表現することができる。 b: 会話の流れを理解することができる。 c: 積極的に会話に参加することができる。	スピーキング活動
		書くこと	a: 設問に対して正しく理解し答えることができる。 b: 知っている単語・熟語で自分の伝えたいことを表現することができる。 c: ニュースや新聞などで情報を得ようとすることができる。	ライティング練習
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度